

「自分を超越る」1年間に

新年度になって2週間が経ちました。今年度も**実のある毎日**にしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

1学期始業式で、私は令和6年度の「あいことば」を子どもたちに伝えました。それは「**自分を超越る**」です。校歌に「競い合って、支え合って、輝き合って…」という詞があります。友と競い合うのは嬉しいものですが、時には厳しくもあります。しかし、**これまでの自分を超越る**ことを目指すことは他者との比較ではないので、誰にとっても前向きに取り組みやすいことのはずです。そして、**そこには必ず成長があります**。その過程が一進一退であろうとも、**過去の自分と比べた時には必ずや価値ある前進がある**はずです。そんな自分にいつか気づけるように、日々、これまでの自分を超越られるように過ごしていってくれたらと願っています。

17日の朝には校長講話の時間があります。この日のテーマはやはり「自分を超越る」にしようと思います。ちょっとしたチャレンジの例として「**石を積む**」ことと「**お玉を立てる**」という話をする予定です。「自分を超越る」なんてちょっと難しい話ですが、こんな写真のような現象が、**時間をかけてチャレンジすればきっとできる**ということを知っ



てもらえることは、子どもたちの心に響く可能性があるのかなあと思っています。

また、この日から「こんなことにチャレンジしたい」「今までの自分をこんなことで超えていきたい」というものに出会った子には、教室棟の1階廊下に用意した場所に自分の決意を書いたカードを貼ってもらうことにします。**どんなことにチャレンジする子が出てくるのか、今からとても楽しみに**しています。

児童会を支える6年生が、日々の当番活動の中心になって活躍してくれています。例をあげると、新たにできた植物委員会のみんなは、卒業式と入学式のために全校で育ててきた一人一鉢のパンジーを、きれいに咲かせ続けてくれています。これもチャレンジの一つです。子どもたちが**小さなチャレンジを積み重ね、大きく成長をしていく**ことを願っています。

川西小の校歌はこの歌詞で終わります。「競い合って、支え合って、輝き合って…」、上田 川西小学校、ほら、**みんなひとつの太陽だ!**

自分に負けない、自分を超えていく1年間を子どもたちと**みんなでひとつになって**つくっていきます。ご支援をよろしくお願いいたします。 校長 酒井和彦